

# 大学の世界展開力強化事業 H27取組概要 慶應義塾大学

## 【構想の名称】(選定年度23年度(タイプB-I))

グローバルイノベーションデザイン・プログラム(以下、「GIDプログラム」)。

## 【プログラムの目的・養成する人材像】

本プログラムではイノベーションデザイン力、プロジェクト実行力、国際的コミュニケーション力を持ち、クリエイティブな思考に基づきイノベーションを創出できる国際的な人材「グローバルイノベーションデザイン・リーダー」の育成を目標とする。

## 【構想の概要】

本構想は創造社会におけるグローバルイノベーションデザイン・リーダー育成を目的とした米・英・日の国際連携教育プログラムである。3大文化経済圏のリーディングスクールである提携大学に半期ずつ滞在させることで、トランス・ナショナルな教育環境を実現する。修了者には在籍校の修士学位が授与される。

## ■ 質の保証を伴った大学間交流の枠組形成に向けた取組

### ○ 米・英・日3拠点の信頼関係強化

提携大学との合同運営会議を定期的開催することにより、関係教職員の相互の信頼が深まり、プログラムの実施や運営がスムーズに行われた。

### ○ 外部評価者を含めた運営体制

本年度も引き続き外部評価委員3名から評価および意見・助言を受け、カリキュラムならびに諸活動の改善・向上につなげた。

### ○ 教育体制の強化と国内外からの教員招聘

デザイン分野を専門とした特任教員だけでなく、工学や国際教育を専門とする教員をGIDプログラムの担当とすることにより、本研究科の強みであるテクノロジーを利用したデザイン教育を効果的に教授する体制を整えた。また、世界的に活躍する教員を招聘し授業を担当していただいた。学生は実践的な起業戦略やプレゼンテーションスキルを学び、企業家や投資家の前で発表し講評を得る、質の高い教育を受けた。

Paris de L'Etraz教授による特別講義



## ■ 実施した交流プログラムの概要、今後の開始に向けた準備状況

Dubai Design Week 2015



### ○ 米・英・日3拠点と連携したGIDプログラム

昨年度に続き、学部生にGIDプログラムのエッセンスを体験させるショートプログラム、および各大学特有のデザイン哲学と実践を学ぶ修士課程のメインプログラムを、米国Pratt Instituteおよび英国Royal College of Art/Imperial College Londonと合同で実施した。本プログラムの参加学生の活動成果が外部組織から評価されることが増えてきた。例えば、平成27年10月にドバイで開催されたDubai Design Week 2015では、本学の学生がGIDプログラムで制作した作品がGlobal Grad Show 50作品の1作品に選ばれ、全世界からの参加者が集う会場で披露された。

## ■ 交流プログラムにおける学生のモビリティ

### ○ 日本からの学生派遣

平成27年度、メインプログラムでは米国へ12名(うち日本人7名)、英国へ12名(うち日本人7名)、ショートプログラムでは学部生10名(すべて日本人)を米国へ派遣した。計のべ34名(うち日本人学生24名)を派遣した。

### ○ 外国人留学生の受入れ

平成27年度メインプログラムに参加した外国人留学生は、米国の提携大学Prattから6名、英国の提携大学RCA/Imperialから12名の計18名となった。

	H23	H24	H25	H26	H27
学生の派遣	4	21	26	27	34
学生の受入	4	6	19	22	18

## ■ 日本人学生の派遣・留学生の受入を促進するための環境整備

### ○ 本学学生との交流を促進

外国人留学生に専用スペースだけでなく一般学生と同じ共同研究居室を利用させることで、デザイン分野以外の学生との交流を深め、多様な意見交換ができる環境を提供した。

### ○ 継続した研究活動を可能にする環境整備

担当教員が留学前から定期的に指導にあたり、遠隔会議システムを利用しながら留学中やその後も継続した研究活動ができる環境を整えた。また、留学先の宿舎についても安価・安全な施設を提供した。

## ■ 構想の実施に伴う大学の国際化の状況、情報の公開・成果の普及

### ○ 国際化プログラム構築ノウハウの共有と普及

平成27年5月に米国ニューヨークで実施した成果発表会、同年7月に東京・代官山で実施した「KMDサロン」、ならびに平成28年3月に本学・三田キャンパスで実施した総括シンポジウム「GIDカンファレンス」では、他大学の教職員や国際展開をするグローバル企業からの参加を得、多方面にわたりGIDプログラムにおける構築のノウハウの共有ができた。国外大学のみならず、国内外のグローバル企業との連携を促進し本プログラムを共同で推進していくために、「KMD Global Design Leadership Consortium」を平成28年3月に設立した。成果発表会や展示会での作品展示を通して本研究科を知り、受験をする学生が増加している。また、本プログラムで培った知見を活かした結果、本プログラムを基盤にした新規プログラムの展開につながった。